

第3回千葉県レディースエイトサッカー（O-50）大会

実施要項

1. 目的 レディースサッカーの普及、及び技術向上を図ると共に友好と親睦を深め、生涯スポーツとしてのサッカーの交流を目的とする。
2. 主催 (公社)千葉県サッカー協会
3. 主管 (公社)千葉県サッカー協会 女子委員会レディース部会
4. 期日 2022年11月19日(土)
5. 会場 中台運動公園球技場(千葉県成田市)
6. 参加費 各チーム 7,000円 (当日会場にて集金)
7. 参加資格
 - (1) (公社)千葉県サッカー協会を通じて登録した選手、チームであること。
 - (2) 1973年4月1日以前に生まれた女性であること。
 - (3) 試合当日に2022年度(公財)日本サッカー協会登録の選手証(KICKOFFから出力した写真付選手証)を大会本部に提出すること。
 - (4) 上記(1)～(3)の条件を満たした合同チームも可とする。
8. 参加チーム数
参加チーム数は最大8チームとする。
9. 競技方法
 - (1) 試合方式は参加チーム確定後に決定する。
 - (2) 試合時間は30分とし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
(15分 - 5分 - 15分)
 - (3) 少年サッカーのコートサイズ(最大80m×50m)で、少年用ゴールを使用する。
 - (4) リーグ戦における順位の決定方法は、勝3点、引き分け1点、負0点の勝ち点により勝ち点の多い順に決定する。但し、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い、順位を決する。
 - 1 全試合のゴールディファレンス(総得点ー総失点)
 - 2 全試合の総得点
 - 3 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 - 4 リーグ戦における不戦敗の場合、スコアは5-0とする。
(不戦勝のチームは勝ち点3、得失点+5、不戦敗のチームは勝ち点0、得失点-5)
 - 5 リーグ戦において、上記方法でも順位が決定しない場合は、該当チーム同士のPK戦とする。
PKは3人とし、それ以降はサドンデスとする。
10. 競技規則
 - (1) 2022年度(公財)日本サッカー協会8人制競技規則による。但し、以下の項目について本大会規定を定める。
 - (2) 試合球は5号軽量球(検定マーク入り)を使用。参加チームの持ち寄りとする。
 - (3) 試合開始時に競技者が6名未満のチームは、不戦敗とする。

- (4) 交代に関しては、試合開始前に登録した最大7名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた選手も再び出場できる（再交代適用）。
交代は主審の許可を得て、中央部からピッチに入る。交代用紙は使用しない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の一試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (6) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の一試合に出場出来ない。
- (7) 事故等は参加チームの責任により処理する。

11. 参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手は、8名以上20名以内とする。
また、1試合にベンチ入りできる人数は指導者3名、選手15名以内とする。
- (2) 参加申し込み締め切りは、**2022年10月28日(金)**まで。
申込は所定の登録用紙に必要事項を記入し、大会事務局宛にメールにて提出すること。

<申込・問合せ先>

大会事務局

- 氏名：宇野木 夏実
- Eメール：natsumi10jp@yahoo.co.jp
- 電話番号：090 - 8334- 6541

- (3) 登録選手の変更がある場合、**2022年11月12日(土)**までに大会事務局宛にメールにて変更後の登録用紙を再提出のこと。

12. ユニフォーム

- (1) 選手の用具については、試合参加に負担のないよう運用する。
- (2) 参加チームは色の異なる正・副2組のユニホーム(シャツ、パンツ、ソックス)を
試合会場に参し、いずれかを着用すること。また、合同及び新規参入チームに関しては1組以上を用意するのが望ましいが、無理な場合はピブス着用も認める。その場合、できるだけ全員下に同色に近いユニホームを着用すること。
- (3) ユニホームには背番号をつけること。併せて胸番号、腰番号を付けることが望ましい。
その場合、必ず同一の番号を付けること。合同及び新規参入チームでピブス着用の場合は、背番号を優先する。
- (4) 試合ごと選手の番号は固有のものとする。ユニホームでもピブスでも、複数の選手が同じ番号を使用してはならない。番号は試合ごとに変更できる。
- (5) 主審は対戦するチームのユニホームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニホームを決定する。
ゴールキーパーユニホームは、(主審に確認の上)両チーム同士で同色でも良いとする。
- (6) 前項の場合、主審は、2組のユニホームのうちから、シャツ、パンツ及びソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (7) 長袖アンダーシャツ及びロングスパッツの色は問わない。ただし原則チーム内同色とする。
- (8) アンダースパッツの色は問わない。
- (9) ソックスは同色であれば、ラインの太さや数・ワンポイントの有無などの違いは可とする。
- (10) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (11) ゴールキーパーがケガ等で、急遽フィールドプレーヤーと試合中に交代する場合、交代選手は、サブゴールキーパーのシャツの他に、先発ゴールキーパーの副シャツ、フィールドプレーヤーの副シャツ、ピブスのいずれかを着用してプレーすることを認める。

両チームの選手のユニホームと重ならない色とする。

事前に申し出て主審に了承を得ること。

- (12) 合同及び新規参入チームで同一のものが揃えられない場合、マドンナ部長に相談すること。
(デザインやロゴ等が異なるもの、主たる色が同系色のもの、ビブスの着用など対応する。)

13. 傷害補償

- (1) 参加者全員は各チームの責任において傷害保険に加入していること。
(2) 試合会場では応急処置のみ主催者の責任とする。

14. その他

- (1) 組合せ抽選は大会当日行う。
(2) 試合開始 30 分前までに本部に選手証、メンバー表を提出。メンバー表は 3 部用意する。
(3) 試合前のマッチミーティングは行わない。
(4) 大会要項に規定されていない事項については、レディース部会長・マドンナ部長が協議の上、決定する。

15. 落雷対応について

落雷が予想される場合、大会本部の判断により中断、中止等の措置がとられる。

中止の場合の事後措置は、前半で中止の場合は再試合、後半の場合はそれまでのスコアとする。